

## 三井住友建設株式会社が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、三井住友建設株式会社（以下「本法人」）が発行する第 2 回サステナビリティボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2022 年 6 月 14 日）。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券による調達資金は、①陸上・水上太陽光発電設備の建設資金のリファイナンス、②Z E H-M（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス・マンション）に該当する社員寮建設資金、③工場プレファブ生産（プレキャストコンクリート）の自動化推進に係る設備・施設の増設に伴う資金及びリファイナンス、に充当される予定です。

また、本債券の発行にあたって、「サステナビリティボンド・フレームワーク」を策定し、第三者評価として株式会社日本格付研究所（J C R）より、国際資本市場協会（I C M A）の「グリーンボンド原則 2021」、「ソーシャルボンド原則 2021」、「サステナビリティボンド・ガイドライン 2021」、環境省の「グリーンボンドガイドライン 2020 年版」及び金融庁の「ソーシャルボンドガイドライン」に適合する旨のセカンドオピニオンとして、「J C R サステナビリティボンド・フレームワーク評価」の最上位評価である「S U 1 (F)」を取得しております。

当組合は、今後も E S G 投資を通じて、S D G s の達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上